

エイコーベントフィルターVCL型取扱説明書

1. 製品について

1-1 エイコーベントフィルターVCL型の特長

- (1) 独特な構造をもつ合成繊維のろ過材によって空気中のバクテリアやカビを完全に阻止します。
- (2) 円筒状の形をしていますが、タンクの空気孔へ直接ねじ込むことができます。
- (3) オートクレーブによる殺菌ができます。

1-2 種類

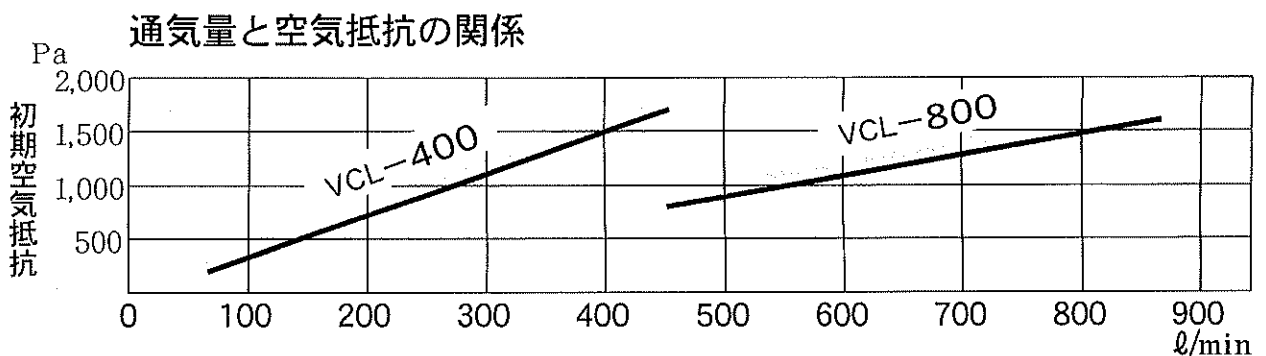
通過する空気量によって2種類のサイズがあり、また取り付け方法とネジ規格によって区分されます。

	流量による区分	取り付けネジによる区分
エイコーベント フィルターVCL型	$\left\{ \begin{array}{l} \text{VCL-400型} \\ (400\ell/\text{min}) \\ \text{VCL-800型} \\ (800\ell/\text{min}) \end{array} \right.$	$\left\{ \begin{array}{l} \text{サニタリー-1}\frac{1}{2}\text{S} \\ \text{" } 2\text{ S} \\ \text{" } 2\frac{1}{2}\text{S} \\ \text{" } 3\text{ S} \end{array} \right. \left\{ \begin{array}{l} \text{ガス規格1}\frac{1}{2}\text{B} \\ \text{" } 2\text{ B} \\ \text{" } 2\frac{1}{2}\text{B} \\ \text{" } 3\text{ B} \end{array} \right.$

他にサニタリークランプ接続として1½K~3Kがあります。

1-3 通気量と空気抵抗の関係

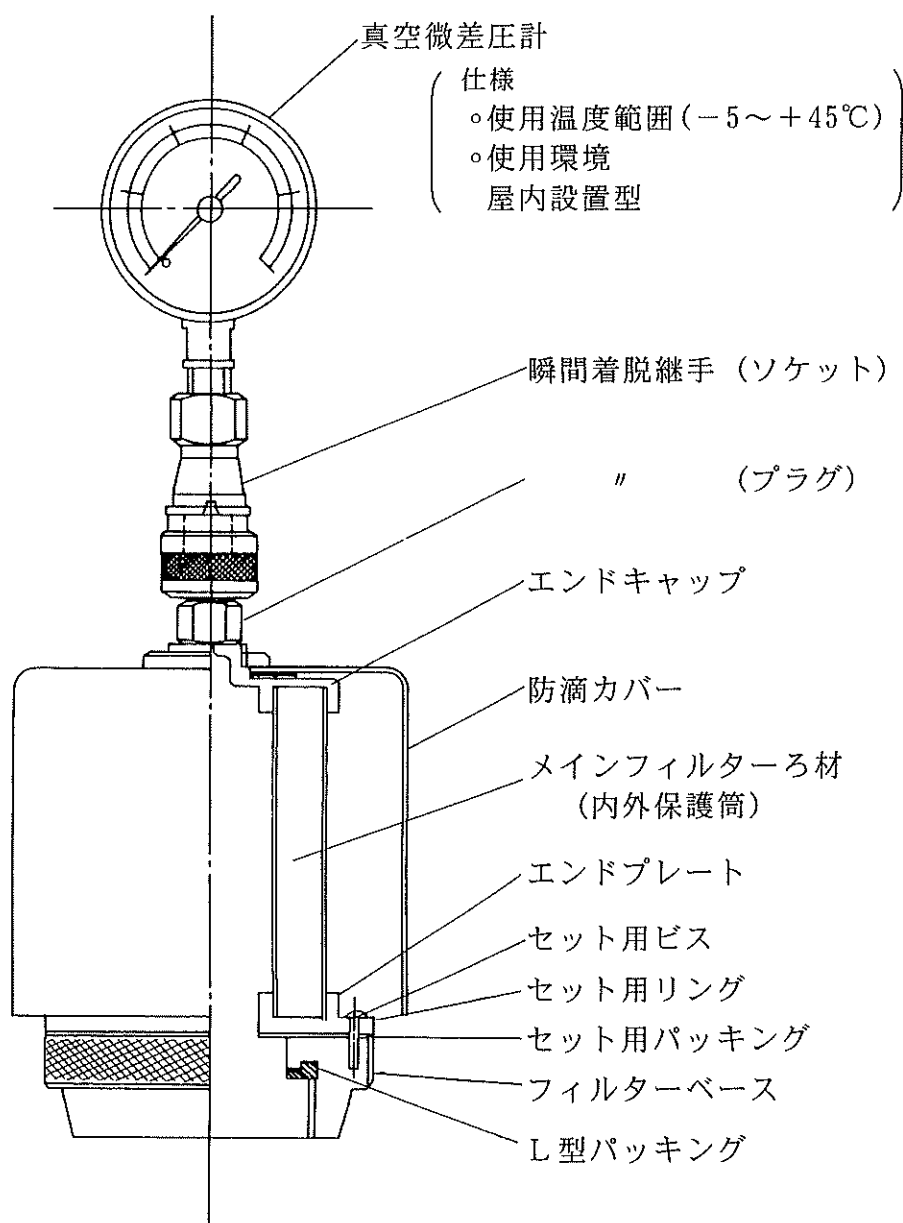
定格流量にて約1,470Paの差圧を生じます。



1-4 構造

図に示すような構造をしており、大きく分けるとフィルターエレメントとフィルターベースに二分されます。

流量による区分で、フィルターエレメントはVCL-400用とVCL-800用に分かれ、フィルターベースは各ネジサイズに対応して種類があります。



VCL-400型構造図

2. 取扱について

2-1 フィルターの取り付け

新しいフィルターは次項に示す手順によって一度殺菌してお使い下さい。タンクへの装着にはパッキングを忘れずに挟み込んで下さい。必ずベースを手で回して取り付けます。パッキングが入っていますから、工具による締め付けは不要です。

水滴のかかる場合には防滴カバーを取り付けて下さい。（防滴カバーの取り付けは軽く手で回し必要以上に締め付けないで下さい。）

2-2 フィルターの殺菌

ベントフィルターの殺菌はオートクレーブ内で行って下さい。

121℃のスチームで20分加熱することによって完全に殺菌されます。

（殺菌灯や乾熱器による殺菌は避けて下さい。）

殺菌に当たっては防滴カバーを外し、フィルターエレメントとフィルターベースを一緒にオートクレーブへ入れます。

殺菌中に水滴がフィルターエレメントに付着したり、折角殺菌したフィルターエレメントを取り付け前に再汚染させる恐れがありますから、フィルター全体を耐熱性フィルムなどでカバーして下さい。

2-3 フィルターを取り付けたままの殺菌について

フィルターを取り付けたままタンクを殺菌することは構いませんが、フィルターから蒸気をふかしながら殺菌する場合、ろ材の折ひだの間に水が溜り、後の通気の際、一時的に空気抵抗が高まることがあります。

捕集効率の保持可能な回数は約100回が限度とお考え下さい。

2-4 プレフィルターの使用

プレフィルターはタンクの周辺の空気が極めて汚れている時にのみお使い下さい。建屋内に設置されているタンクの場合は、通常使用しなくても構いません。

プレフィルターはフィルターエレメントに直接被せて使います。汚れが目立ったら、フィルターエレメントから外して洗浄して下さい。微温湯で汚れが取り難い時は、中性洗剤を加えて下さい。直射日光を避けて乾燥して下さい。濡れたままでは空気が通らないことがあります。プレフィルターは蒸気殺菌出来ません。

2-5 フィルターエレメントの交換

使用時間と共に、フィルターエレメントは次第に目詰まりをして、空気の流れが悪くなります。再生は出来ないので交換します。

タンクからの排出速度の低下が、最も端的にフィルターの目詰まりを示します。フィルターエレメントの目詰まりを正確に知るためには、オプションとしての微差圧計をフィルターエレメントの頂部に取り付け測定して下さい。

差圧を直接測定した場合には、初期差圧の2倍程度を一応交換の目安として下さい。

フィルターエレメントは、セット用リングの上から、6ヶのビスでフィルターベースに固定されていますので、+ドライバーによって取り外します。

新しいフィルターエレメントには、セット用パッキングとビスが付属しています。

フィルターベースの上にセット用パッキングとフィルターを置き、セット用リングを載せてからビスで締め付けます。

ビスはパッキングの全面が均等の厚さをとるように軽く締めて固定します。

フィルターエレメントの交換、御注文に当たってはVCL-400あるいはVCL-800と御指定下さい。

2-6 使用上の注意

フィルターエレメントのろ材、エンドキャップ、エンドプレートは耐熱性の合成樹脂を用いており、薬品の大部分には耐えますが、強酸と有機溶媒に侵されることがありますので、表面の汚れを除くためには、中性洗剤を用いて下さい。

またこれ等の材料は金属に比べると、強度が低いので落下など衝撃を与えないようにして下さい。

尚、本製品は垂直設置を推奨します。

エイコーフィルター株式会社

本 社 〒174-0054 東京都板橋区宮本町47-2
電 話 03(5914)5101番(代表) FAX 03(5914)5109
大阪営業所 〒531-0072 大阪府大阪市北区豊崎6-8-6
電 話 06(6940)6861番(代表) FAX 06(6940)6863

31.01.5.000